



コミュニティ・スクールだより

# おおやぐち

令和6年度 第4号

令和7年1月30日  
板橋区立大谷口小学校

PTA会長 佐藤 香織  
校長 宮澤竜太郎

## 第4回 板橋区コミュニティ・スクール(iCS) 推進委員会の御報告

1月21日(火)に第4回大谷口小コミュニティ・スクール(iCS)推進委員会を開催しました。今回の熟議では、「子供たちの『郷土愛』を育むために学校と地域でできること」をテーマに意見交換を行いました。校長より校内の様子に加え、学校評価で児童や教職員、保護者の皆様からいただいた反省や御意見について情報共有を行い、その後、委員の皆様より御意見・御感想をいただきました。なお、今回はアドバイザーとして、板橋区教育委員会より2名と、CSマイスター1名にも会に参加していただきました。

### 委員会 次第

日時：令和7年1月21日(火) 10時00分～11時30分

場所：大谷口小学校 ランチルーム

- 内容：1 委員長挨拶 令和7年度PTA運営方法について  
2 学校長より挨拶  
3 熟議「子供たちの『郷土愛』を育むために学校と地域でできること」  
4 事務連絡



### 校長より

#### 1 学校経営計画の振り返り・自己評価、学校関係者評価より(結果分析)

- ★児童が充実感を得られる学校にしていけるために更なる授業改善を図っていく。タブレットの活用はできている。教科書の基礎基本の学習内容の確実な理解では、アウトプットが苦手な児童が多いと感じる。自らの考えを友達に伝えることができるよう、発表の仕方について工夫をする。
  - ★児童が安心・安全な学校生活が送れるよう、学習の約束や生活の約束「大谷口のやくそく」を作成し、決めたことが守れるよう日々の学校生活や保護者会等で周知し、定着させていく。
  - ★近隣の中学校と小学校3校との連携ができていると感じない。エリアで目指す子供の姿(実行力のある子ども)を本校の実態に照らし、生活科や総合的な学習の時間を中心に「探究学習」に取り組んでいく。
- 【その他】地域と学校の連携の充実を目指して、今後も「大谷口サポーターズ」、コミュニティスクール、学校支援地域本部との連携の充実等を図っていきたい。

### 委員の皆様より

熟議で意見交換を行いました。

### 熟議

#### 「子供たちの『郷土愛』を育むために学校と地域でできること」

- 商店街等への町探検を充実させてはどうか。(コロナで中断したが、以前は実施していた。)
  - 職業体験(近隣の学校では行っているところもある。キャリア教育と同時に地域の仕事を知ることが大切)
  - 地域に今は関心がなくても、大人になってまた地域に戻ってくる子もいる。その時に良さを知る子もいる。
  - 幼少期からのgive&takeが大事ではないか。地域で企画した行事に参加して楽しんで、今度は自分が地域に還元する。例えば奉仕活動で地域清掃を行うなど。
  - 地域には魅力的なものがたくさんある。城北公園、谷町の湧き水、東京大仏など、小学生の時に見学をした。
  - 大山ハッピーロードが形を変えて発展する様子を見てきた。現在、そしてこれからまた開発が進んでいる。またその様子を見て子供たちの10年後のにつながっていけばよいのではないか。
  - やはり地域に出向かなければいけない。過去に氷川神社を子供たちが訪れ、宮司さんのお話を聞いた。直接お話を伺うことは児童にとって大きな財産。
  - 過去に石神井川の氾濫など、歴史を知ることでも大事。語り部からのお話を聞くこともできるのでは。などなど
- ～貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。～

### 次の予告

第5回コミュニティ・スクール推進委員会は  
令和7年2月18日(火) 10:00よりランチルームにて行います。

(文責 校長 宮澤 竜太郎)